

## 2024 年度 神戸市政策会議 概要

開催日時	2024 年 12 月 25 日（水）9 時 30 分～10 時 00 分
出席者	市長、副市長、市長室長、企画調整局長、企画調整局副局長、企画調整局政策課長、地域協働局長、地域協働局副局長、地域協働局地域協働課長、地域協働局地域協働課課長（地域共生担当）、地域協働局地域協働課係長、行財政局長、行財政局副局長、行財政局部長、教育委員会事務局学校教育課長
議題	外国人と地域の共生
提案概要	<p>○外国人住民の増加が続くなか（2022 年 3 月末：46,767 人、2024 年 11 月末：59,104 人）、地域の分断を招かないために、①日本語教育の体制づくり、②的確な広報、③地域住民同士の交流など、外国人との共生に取り組む必要がある。</p> <p>○2024 年度は、日本語教育及び相互理解・交流の 2 点から、関係者ヒアリングやアンケート等の実態把握調査を行い、以下の課題が明らかになった。</p> <p>&lt;日本語教育&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・学習希望者が増加する一方で、日本語教師の不足等により、日本語学習機会が不足している。</li><li>・高校生世代の日本語指導が必要な生徒等が社会的に自立するための日本語教育体制が欠如している。</li></ul> <p>&lt;相互理解・交流&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・外国人住民が増加しているが、日常的な交流機会は不足している。</li><li>・地域住民の中には、外国人住民に対して漠然とした不安感を抱いている人が一定数いる。</li></ul> <p>○これらの課題に対応するため、以下のとおり、2025 年度の実施計画を提案した。</p> <p>&lt;地域日本語教育の推進&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・高校進学・就学を目的とした日本語教育プログラムの実証事業の実施</li><li>・地域日本語教育体制づくりにおける司令塔となる「総括プロデューサー」の登用</li></ul>

	<p>&lt;相互理解と共助の促進&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外国人急増地域において地域団体・外国人の双方に相互理解・交流を働きかけるつながり促進事業の継続</li> <li>・外国料理店・食材店および生活情報誌との連携による双方向型情報発信体制の構築</li> <li>・地域交流・共助のキーパーソンとなる多文化防災リーダーの育成</li> </ul>
<p>会議結果 (主な意見 等を含む)</p>	<p>全体の方向性については了。</p> <p>○今年度実施したヒアリング調査等を通じて把握した課題に対して、今後実施する施策について、局の提案をもとに議論した。</p> <p>○次年度の実施、検討にあたっては、以下の点に留意すること。</p> <p>&lt;地域日本語教育の推進&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本語教育は全国的な課題であるため、国へ要望するなど、他都市とも連携しながら取り組むこと。</li> <li>・高校進学・就学を目的とした日本語教育プログラムについて、2025年度は日本語教育プログラムの開発に焦点を当てているため定員が少なくなっているが、オンライン対応など、2026年度以降は規模を拡大して実施できるよう検討を進めること。</li> </ul> <p>&lt;相互理解と共助の促進&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・急増地域におけるつながり促進事業については、これまでの成果事例を検証し、効果的な方策について戦略を立てたうえで、他地域へ横展開していくなど、広がりを持たせていくこと。</li> <li>・災害発生時、多文化防災リーダーに担ってもらう役割に関して、関係部局ともよく連携しながら進めること。</li> </ul>